

秦野市身体障害者福祉協会報

# 身障はだの

発行

秦野市身体障害者福祉協会  
会長 宮本 英子  
〒257-0014  
秦野市今泉 341-1-409  
TEL.0463-82-5895

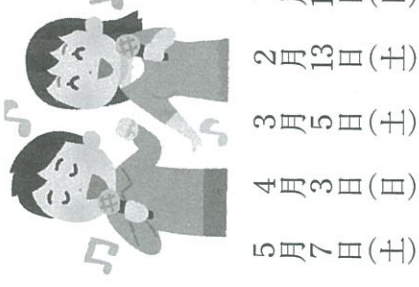
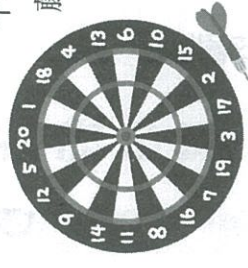
編集委員長

宮本 英子  
編集委員  
藤田 健二(本町)大館 義廣(西)  
日神美代里(西) 三神 厚(大根)  
1月・5月・9月  
貴峯荘ワークピア  
印刷所  
TEL.0463-35-6170

## スポーツ実践報告

秦身協スポーツ部の今年度の後半の活躍と成績を報告します。

平成27年11月29日(日)  
藤沢鵜沼海岸「太陽の家」



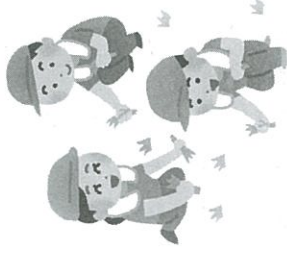
部長 角田 芳子  
☎0463(7)5856

これからの日程表です。

(中野健康センター10時より)  
平成28年

- 1月10日(日)
- 2月13日(土)
- 3月5日(土)
- 4月3日(日)
- 5月7日(土)

## カラオケ部 ハーベスト月



## 名水桜公園の今後の活動予定

清掃日	参加地区
12月14日(月)	本町・西・北
1月12日(火)	本町・西・南
2月8日(月)	東・南・西
3月7日(月)	大根・北・西
4月4日(月)	全支部参加
4月18日(月)	東・本町・南

出場者6名		入賞者名	競技種目名
支部名	順位	古谷 要	30-トーナメント
東支部	優勝	武尾信子	30-トーナメント(敗者戦)
東支部	二位	増井禮子	アング・ザ・ハット

ほかの参加者も健闘しました。

## 秦野市身体障害者福祉協会 会長 宮本 英子



## 新年のごあいさつ

謹んで、新春のお慶びを申し上げます。

みな様におかれましては、よいお正月をお迎えのことと存じます。

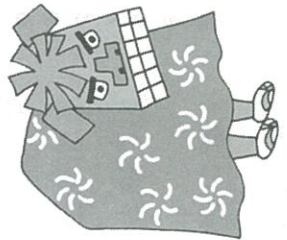
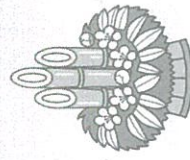
平素より協会の活動に対しご理解ご協力を賜りありがとうございます。また、昨年十月に開催しました秦野市制六十周年記念、秦野市身体障害者福祉協会創立六十周年記念企画事業「うたのちからで秦野を盛り上げよう」カラオケ大会におきましては、多大なるご理解ご協力をいただきありがとうございます。おかげさまで、素敵な行事になりましたことを役員一同御礼申し上げます。

さて、「障害者権利条約」にあたり、「障害者基本法」の改定、「障害者総合支援法」「障害者虐待防止法」など、様々な関係国内法の見直しが進められています。そのような中、県では昨年四月に施行された神奈川県手話

言語条例の着実な推進が図られるとともに、差別禁止条例の制定に向けた取り組みが進められていくことを願っています。また、私達誰もが共に地域で生き生きと暮らすことのできる社会実現にむけて、障害者や障害関係団体の意見が反映され、法律改正を推進するためにも、秦身協及び関係団体の運営の継続が、必要だと考えます。

今年も当協会は役員一同様々な行事運営に取組み、会員みな様と共に活動して行きたいと考えております。引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、会員のみな様ご家族のみな様の益々のご発展とご多幸をお祈りいたしまして新年のごあいさついたします。



## 〇県身連会長表彰 (敬称略)

副会長

南場 厚志

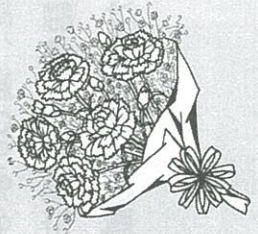
## 〇市長表彰

事務局長

大館 義廣

班長

横山 幸子



## 物故者の報告

(平成26年12月1日～  
平成27年11月30日) 敬称略

謹んでお悔やみ申し上げます。

本町支部 川口 政吉(幸町班)

川辺 哲(くずは台班)

東支部 石渡 時雄(西田原一班)

田代 賢治(落合班)

小泉美代子(名古屋一班)

大根支部 原 赤枝(鶴巻三班)

山本まさ子(南矢名五班)

## 正会員新加入者紹介

(敬称略)

12月1日付

本町支部

稲本トメ子(上大槻班)

南支部

西尾 秀子(今泉二班)

カワセミの鳴き声響く今泉

(水野谷キス子)

芽を出した千なり

蔓に笑み転ぶ

(水野谷キス子)

マイナンバー師走に

急ぐバイク便

(渡辺 清子)

一村を沈み隠中や梅雨しとと

(松下 勝行)

軒先の此処が

ふるさとつばくらめ

(松下 勝行)

## 編集後記

コートの上を立てる寒い季節となりました。みなさま体調にお気を付けお過ごし下さい。

「身障はだの」は、みなさまと共につくる広報です。俳句、川柳、協会行事の感想文など、みなさまからの「投稿」をお待ちして居ます。



### 支部だより

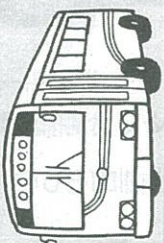
## 「旅行の思い出」

身障協会本町支部 藤田 健二

身障協会本町支部の一泊旅行を晩秋の湯河原温泉のホテル東横で11月26日にマイクロバスで参加者10名で実施しました。



旅行の1日目は生憎(あいにく)の曇り模様で、2日目は素晴らしい快晴でした。いずれも西湘海岸を走り、行きは真鶴に立ち寄り貴船神社を参拝、更に三ツ石海岸を見下ろす公園を散策し、宿泊地へ、海は静かで、山も紅葉は今一でしたが車窓より見る景色は目を楽しませてくれました。予定にはなかったのですが、翌日はミカン狩りをしようと急ぎよ決まり、秦野の震生湖の近くの畑でミカン狩りをし、久しぶりの体験で全



員童心にかえり楽しみました。終わって、みんな満足そうな顔で家路につきました。今回の旅行先を近くの温泉場にしたのは、高齢者である私たちには正しい選択でしたし、楽しい旅行となりました。

西支部 亥野本 實

## 身障協会創立記念カラオケ大会に参加して



平成27年10月10日秦野市制施行60周年記念イベントの一環として秦野市障害福祉課のご支援を頂きまして、秦野市文化会館、小ホールに於いて「うたのちからで秦野を盛り上げよう」をテーマにカラオケ大会が行われました。関係スタッフのご協力により本格的なステージ舞台にカラオケ初心者の方はビックリ、宮本会長の挨拶で幕が開き、総勢90名の美声うぐいすの競演が始まりました。

オープニングは紅花会の縁起の良い大黒舞で始まり、EGG藤ミュージックグループ、みずき音楽事務所、手をつなぐ育成会、秦身協の皆様出場者の方々は皆上手くプロ並みで今更ながら、私は参加出場を後悔しました。歌の合間の和太鼓の迫力、澤田流澤田先生の津軽三味線の心に沁みる旋律、家元、藤京香先生の艶やかな日舞、美しい京人形の舞でした。大勢のうぐいすをステージで聞いたり、見たりして参りましたが、皆様お上手で特に女性は若々しく、美しく、華麗でしたが、私が息を呑んだのは、文化会館に白鳥が舞い降りたかと目を疑いました。それは宮本会長の艶姿だったのです。大トリにふさわしく会場は大興奮、大喝采でフィナーレを迎えました最後に出演者の、うち若き、美しい女性が中心で輪になりたばこ音頭を踊り、わが町秦野を盛り上げ、絆を深め、有意義な楽しい一日でした。この会の企画運営に携わって頂いた秦野市役所の皆様、執行部の方々に心より御礼申し上げます。誠に有難うございました。



秦野市制六十周年記念市民企画事業申請の承認を受け、昨年十月十日(土)秦野市文化会館小ホールに於いて市内三障害者団体(身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族会のぞみ会)の協力を得まして、標題の「うたのちからで秦野を盛り上げよう」カラオケ大会を開催しました。参加者は出演者九十名、入場者約三百名あり、出演者の友人、知人が応援に駆け付けて予想以上の盛会でした。プログラムも、オープニングの大黒舞の踊りの一番から歌唱の間に踊り(フラダンスほか)、和太鼓の乱れ打ちと続き、更に津軽三味線のじよんがら節メドレー等が入り、またゲストコーナーでは秦野出身歌手の歌謡ショー他、日舞家元の踊りがあり七十二番まで内容も豊富で充実していたと思います。特にパーキンソン病の方や知的障がい者の方の熱唱を聞いて、感動して涙が出たとの感想もあり、今回のカラオケ大会を実施して良かったとスタッフの一員として喜びを感じています。すべて初めての経験でしたが、多くの方々のご支援・ご協力を頂き無事終えることができました。ありがとうございました。最後にチャリティー募金箱を設置しましたところ、義捐金二万六千六百五十一円が集まりました。些少ですが福祉団体に寄付しましたので報告します。皆さんの温かい心に感謝。



## 「人権・男女共同参画を考える会2015」に参加して

はだのの市民が創る男女共同社会推進会議 推進委員 藤田健二

講師：一龍斎春水が語る 童謡詩人・金子みすずの生涯  
12編の詩を交えての講談に感動

金子みすずが26歳の短い生涯を45分間で、(若き詩人中の巨星)とたえられ希望に満ちた創作の日々、まな娘をもうけたものの詩作を理解しない夫との結婚生活、悲運の果ての死・・・というみすずの生涯を、優しいまなざしをやさしいことばに託した詩とともに描写、臨場感ある語りから、感性あふれるみすずの世界へ誘い込まれたのは講師の話芸のちからか!! 感動して幾人かの方が涙を拭いていました。

・ 観客数 約300名 内身障協会約12名